

番号	95	水害復舊（旧）記念碑		
所在地	嬉野市嬉野町不動山甲 馬場地区			
災害別	大正15年（1926） 水害			
目的別	記念碑	建立年	不明	
特記事項	碑文判読不能			



嬉野町不動山の馬場地区の入口にある水害復旧記念碑。碑文はほとんど判読不能。微かに大正十五年九月と読める。舊は旧の旧字体だが下のつくりが旧となっている。

「佐賀県災異誌」（1964年 佐賀県防災課発行）によれば、大正15年（1926年）9月7日の豪雨で、西嬉野村では、家屋流失7戸、家屋半壊3戸、田の氾濫面積15町6反4畝18歩、畑の氾濫面積7町歩余、総被害額46万円余とあり、「馬場部落の水害記念碑は此の時のものである」（P289 嬉野吉田郷土誌別冊不動郷土誌）と記されている。



馬場地区は、塩田川に沿った斜面に茶畑と家屋が立ち並んでおり、急傾斜地崩壊危険区域に指定されている。また、水害復旧記念碑に程近い所を流れる馬場川は土石流危険溪流に指定されており、昭和61年から平成元年にかけて砂防工事が行われている。



馬場地区を流れる馬場川の砂防工事竣工記念碑



国土地理院電子国土 Web